



平成 29 年 9 月 26 日

各位

会社名:フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
(コード:8462 JASDAQ スタンダード)
代表者名:代表取締役社長 松本 直人
問合せ先:執行役員管理部管掌 富永 真哉
(TEL:075-257-2511)

海外子会社の一部事業撤退及び特別損失計上に関するお知らせ

当社は、平成29年9月26日開催の取締役会において、以下のとおり、当社の連結子会社であるFVC Americas, LLC (米国コロラド州フォートコリンズ市、CEO 松本 直人) が運営しておりますコワーキング施設FVC Mesh Fort Collins (米国コロラド州フォートコリンズ市) の事業撤退について決議いたしました。

これに伴い、平成30年3月期第2四半期決算において特別損失を計上する見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 撤退の理由

当社は、平成 29 年 1 月 1 日に米国コロラド州フォートコリンズ市にて、全米 9 ヶ所においてコワーキング施設を運営する Galvanize, Inc. (本社:米国コロラド州デンバー市、CEO: Jim Deters) からフォートコリンズ市内の 1 施設の運営を引き継ぎ、米国におけるコワーキング事業を展開してまいりましたが、当該事業を推進するために必要な経営資源の確保が困難であること、当初想定しておりましたコワーキング施設の会員数の増加には時間を要する見込みであり、今後の業績向上の見通しが立たない状況であるとの判断から、当該事業の撤退を決定したものであります。

なお、当社が平成 28 年 9 月 30 日に公表いたしましたフォートコリンズ市との間で「経済発展と起業家の支援に関わる相互協力の共同宣言」及び平成 29 年 5 月 11 日に公表いたしましたコロラド州のスタートアップを投資対象とするファンド「Rockies Venture Fund, I LP」につきましても、引き続き協力・運営を行っていく予定です。

2. 撤退する事業の概要

(1) 当該子会社の概要

① 名 称	FVC Americas, LLC
② 所 在 地	米国コロラド州フォートコリンズ市
③ 代表者の役職・氏名	CEO 松本 直人
④ 事 業 内 容	ベンチャーキャピタル事業、技術移転コンサルティング事業、教育事業、コワーキング事業、その他付帯する事業
⑤ 大株主及び持株比率	FVCA Holdings, LLC 100%

※FVCA Holdings, LLC は当社の 100%子会社であります。



(2) 当該事業の経営成績

(単位：百万円)

	FVC Mesh Fort Collins 部門別(a)	平成30年3月期第1四半期 連結実績(b)	比率(a/b)
売上高	6	84	7.1%
売上総利益	6	△17	—
営業利益	△43	△129	—
経常利益	△43	△128	—

(3) 当該事業に属する従業員及び資産等の取扱い

当該事業のみに従事する従業員はおりません。当該事業に係る固定資産については、売却を進めるなど処分する予定であります。

3. 特別損失の計上について

当該米国事業の見直しに伴い、当該事業における賃貸借契約に基づく中途解約金及び固定資産売却損として特別損失 約71百万円を計上する見込みです。なお、当該金額は為替変動等により、実際の金額が異なる可能性があります。

4. 日程

(1) 取締役会決議日	平成29年9月26日
(2) 事業廃止期日	平成29年9月末日(予定)

5. 今後の見通し

上記特別損失については、平成29年11月9日公表予定の「平成30年3月期第2四半期決算短信」で特別損失として計上されます。

なお、当社は、その事業特性から株式市場の影響を強く受け、また投資損失引当金繰入額・強制評価損等が業績に与える影響が大きいため、業績予想を合理的に行うことは困難であり、業績予想は行っておりません。そのため、本件に伴う業績予想の修正はありません。

6. 役員報酬の自主返上について

今般の米国でのコワーキング事業の不振に対し、経営責任を明確にするため、代表取締役社長より役員報酬の自主返上の申し入れがあり、以下のとおり役員報酬を減額しております。

(1) 役員報酬の自主返上の内容

代表取締役社長 月額報酬を8%減額

(2) 対象期間

平成29年7月から平成30年6月まで(12ヶ月間)

以上